

国際リドルキッズ協会代表

ティナ・アレン先生にまなぼう！！



ぶりんぐあっぷ

Bring Up
タッチセラピー

【ティナ・アレン先生のご紹介】

国際リドルキッズ協会代表。作業療法士。UCLAマテル子供病院をはじめとした医療機関にて、医師、看護師、助産師、保健師、理学療法士たちと、ベビーマッサージおよび、小児タッチセラピープログラムを開発。米国メイヨークリニックをはじめとした医療機関、新生児及び幼児救命センター、新生児集中治療室や難病でリハビリ中の子どもたちに関わる医療従事者を対象に、タッチセラピーの指導者を養成する。また、国内での活動にとどまらず、タイやベトナムの病院においてもボランティア活動を行い、その功績は北米の数々のメディアにて広く称えられている。2009年・2010年世界マッサージフェスティバル代表プレゼンター。全米テレビ番組やNBCなどでも、その活動が取り上げられる人気講師。現在は、年に1度来日し、日本の児童養護施設や児童発達支援施設、医療施設等、タッチセラピーを伝えるボランティア活動を実施している。現在「医道の日本」にて連載掲載中。



日時：12月6日(木曜日) 10:00～11:30 (1時間半程度)

場所：ちば子ども発達センター どんぐり組の教室&待合室

講師：国際リドルキッズ協会代表 ティナ・アレン氏（通訳の方がつきます）

参加対象者：ぶりんぐあっぷ利用者（利用されていない場合はご連絡の上ご予約ください）

参加費用：受給者証を使用します。外部の方は施設使用料として千円を申し受けます。

申し込み：発達センター受付まで。 043-301-4570 【藤田・小山】



日頃より、ぶりんぐあっぷで取り入れている『タッチセラピー』には、お子様のリラックス、多動症状の軽減、筋緊張の改善、睡眠パターンや消化機能、運動機能の向上…という面において効果があると言われており、実際に米国の数々の研究でも認められています。

ゆっくりと触れていくことで、お子様がリラックスしている様子を目の当たりにし、その効果を実感していただいているご家族様も多いのではないのでしょうか？

今回、タッチセラピープログラムの開発者である国際リドルキッズ協会代表ティナ・アレン先生を「ぶりんぐあっぷちば子ども発達センター」にお招きし、1時間半ほどのワークショップを行う運びとなりました！

ティナ先生のテクニックと愛溢れるタッチの時間をぜひ、皆様も体感してみてください！！